

少年の犯罪と防止について

少年の犯罪と防止について

少年の補導教育に就きましては市、警察、局を始め各団体及び市民の皆様の絶大な御理解と御協力によりまして漸次効果を収めつゝありますこと誠

最近特に少年の犯罪と不良化の問題を取り上げて新聞にラジオリ絶えず此の問題をテーマとして指導し世間の關心を呼んで居ります

少年の犯罪乃至不良化の防止をいう事に就きましては、これが解決の爲に色々な機關が設けられ真剣に考へられてゐる問題であります

一般犯罪の傾向

終戦後に於ける思想の混亂と道義の頹廢により一時的な現象を示した集團又は持兇器による強盗の所謂兇悪な犯罪は漸次其の影を消滅しつゝあります

而も増加の傾向にあるのであります。更に一言附言致したことは性的犯罪の問題であります

が子供の爲には不健全な娯樂として十八才迄の者には出入を禁止して居ります

犯罪と不良化の原因

少年の犯罪と不良化を防止する爲には如何にして不良化してゐるかを知る必要があります

(1) 態度や言葉つきが變つてくる。普通の態度をわざと避け取る態度

に對する好奇心が非常に強くなる年頃であり、まずから先ず大人の社會から淨化して行かねばならないと思ひます

公民館行事表

一月 二十一日、春日井梅鶯の浪曲大會 二十二日、大村市連合婦人會

二月 一日、大村市連合婦人會 十日、大村市連合婦人會

三月 一日、大村市連合婦人會 十日、大村市連合婦人會

檢察審査會制度とは

長崎檢察審査會事務局 大村市選舉管理委員會事務局

檢察審査會法の施行により檢察審査會が發足して以來約三年に及りましたが、この「司法民主化」に大きな使命を持つ「檢察審査會」とはどんな組織で、どんな仕事をなさる處で、

檢察審査會の組織

檢察審査會は、衆議院議員の選舉権を有する者の中から、くじで選ばれた十一人の檢察審査員から成つています

設置の趣旨

公訴權の實行に關し民意を反映せしめてその適正を圖るために檢察審査會が設けられて

檢察審査會の任務

それは、この制度が専門的な法律知識を有する人々の判断によつて運営されるのではな

活動状況

檢察審査會が活動を開始してから昭和二十六年十月までに全國において受理した件数及び

上水道擴張工事進む

池田ダム今秋完成

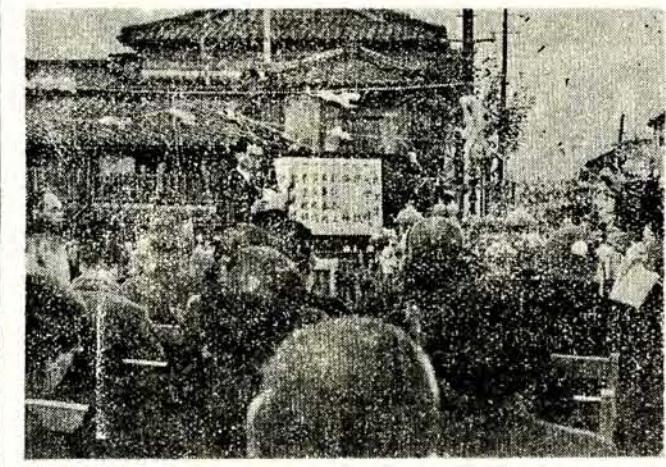
貯水量18萬トン・自然流下式に

大村市の上水道擴張工事、昭和二十五年六月十日付を以て施工認可を得、諸般の準備を終え同年七月二日に着工し、長岡取水堰堤及び送水管布設工事は、同年十二月二十五日に竣工したので現在、自然流下による送水し、坂口浄水場で原水を処理し浄水として市内一團に配水している。

長岡取水堰堤と坂口浄水場の中間に築造する池田貯水池工事は、失業者対策事業として昭和二十五年八月一日に着工し、鋭意工事の進捗に努めていたところ基礎地盤下止水心壁堀において腐蝕安山岩に突き當り、施工法に益々困難性が生じて来たので土質の關係もあつて複雑な運搬操作を行つての上更に賃金の値上り、原材料の騰貴などの理由で設計變更の止むなきに至り、失業者対策事業の能率低下は延期延長を餘儀なくしたのであるが昭和二十七年年度から單獨事業に切換え十月三十一日を目標に貯水池の完成に邁進している。

池田貯水池計畫概要は次の通りである。

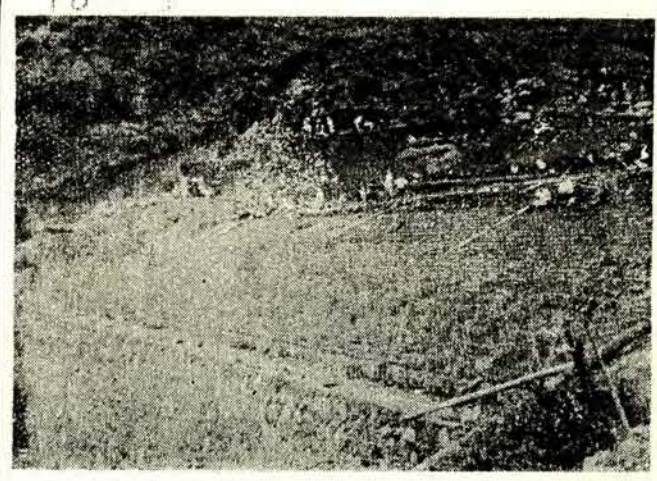
大上川の上流山田ノ瀧の上部に取水し池田貯水池(舊射的場裏側)に貯水固有機水面積〇・八平方キロあるが、このダムは低水位最高八六米、湛水水位一八、〇〇〇平方



米、有効貯水量一八、〇〇〇立方メートル、堰堤の高さ二四、二二米、頂上六米、敷幅一四、四米、堤の延長一一二米、止水心壁の高さ三〇・七米、余水吐の高さ一一二〇米となつて

なお、このダムが完成すれば水質も極めて優秀であり水量も現在全市内の使用量一日六千トンの三分に當り、この完成で全市内が電力を用いない自然流下式の上水道になるので従来のように停電で水道が出ないというような悩みは一掃されることになる。

【写真は池田山貯水池工事現場】



赤痢豫防この手で

今のうちに撃滅しよう

一、傳染病発生状況
昨年五月初發の赤痢、疫病は冬期に至つても終絶せず、本年になつて既に二十四名発生し(内疫病死亡一名)保健所で検便の結果、保菌者十八名(共に二月二

十八日現在)而も漸次悪質になつており、本年は余程警戒しないと昨年以上に、全市に蔓延するのではないかと想像されます。

市に於ては赤痢多發期(蠅の發生)前に於

開通した市の動脈

2月16日鶴龜橋竣工式

大村市の本町通りと架設工事は百五十三萬圓の豫算を投じ昨秋十一月十八日着工、請負者平山組の手で工事が進められていたが二月十六日午前九時半から同橋上で竣工式が舉行された。

この日、知事代理塩塚縣土木部長、竹内縣議會副議長、市長代理川崎助役、永田市議會議長始め關係者多數が列席、内海大村神社宮司外神職により厳かな神事が執り行われ、市長挨拶の後、知事、議長、商工會議所會頭の祝辭について上京中の

式後はこの橋で結ばれる市の目披通り本町の披露があつて閉式、引続き三代揃つた芽出度い夫婦として鈴川の岩永熊作氏(六八)同夫人(六八)同夫人(七二)令息米市氏(四八)同夫人(四八)同夫人(四七)令孫清光氏(二六)同夫人(二五)による渡初式が

【写真は鶴龜橋竣工式】

て終絶させたいと、大村保健所及市立病院と協力し豫防対策に懸命であります。

御承知のように赤痢菌は他の傳染病原菌と違つて必ず口から入り大便から排泄されるものであつて、市民各位が眞剣に赤痢豫防について左記事項を實行して頂けば、必ず感染を防ぐことが出来まますから、特に全市民の協力方をお願い致します。

記

一、昨年多發地區に對し全員の菌檢索實施を施設し蠅の侵入を防ぐこと。

二、赤痢豫防十則を實行すること。

三、食物、飲料、食器類に蠅をとまらせないようにしなすこと。

四、食前には必ず洗濯せしう。

五、食器類は沸騰したお湯で洗ひなすこと。

六、生水、生物は飲み食ひしないようにしなすこと。

七、蠅、便所の「ウジ虫」を殺しなすこと。

八、寝冷をしないよう注意しなすこと。

九、具合の悪い時は早く醫師の診察をうけなすこと。

十、流れ川で食器や野菜類を洗わないよう注意しなすこと。

11. 傳染病患者死亡の場合の會食は止めなすこと。

12. 便所の蓋をしなすこと(暗くするため)。

13. 本年年度各種豫防接種を計畫實施中であるが、實地期日通知があつたら該當者は洩れなく接種して下さい(三月以降の豫定次の通り)。

一、百日咳注射

二、腸チブス、ラチブス注射

三、五月下旬より

市立病院の運営順調

市立病院は昨年十月發足以來四月、市民に親しまれて居るが、本年一月までの收容患者数は一日平均外來百六十四人、入院六十九人で患者数は逐次増加の傾向に在り、其の運営もまた概ね順調である。市では將來一層診療諸施設の改善向上を計り、市民の保健衛生向上に努力している。

なお、同病院の陣容は次の通り。

△院長、東春助△副院長、野田初治△外科長、中島加久△婦人科長、原口哲之△齒科長、石川一敏△藥劑科長、岸川琢麿△庶務課長代理若林久一

主要食糧小売販賣業者甲登録店

當選者が決る

昭和二十七年二月十八日より三日間消費者の皆さより行われ、主要食糧小賣販賣業者甲登録の結果、當選されたのでお知らせ致します。

三浦農協(高木隆虎)廣瀬販賣店(廣瀬數馬)鈴木農協(岩永熊作)峰販賣店(峰諒一)生島販賣店(生島八太郎)一瀬販賣店(一瀬清作)木下販賣店(木下勝)致島販賣店(吉本猶藏)岩本販賣店(岩本大八郎)竹村販賣店(竹村政一)西岡販賣店(西岡勝一)木町販賣店(鬼石龜三)田中販賣店(田中一)岩永販賣店(岩永達海)小峰販賣店(小峰初次)壽町販賣店(田中嘉四郎)森販賣店(森定)田島商店(田島敏子)本山販賣店(本山清馬)今川販賣店(今川政吉)江口販賣店(江口政男)島川販賣店(島川勘

久原佳宅の入居者募集

市内久原郷に建設中の久原公營住宅十棟十戸は近く竣工するので市では入居希望者を公募するが入居資格は特に住宅に困窮している者に條件は次の通り。

1. 本市に定着している者及び市内に勤務場所を有する者で二人以上の家族(婚姻の豫約者を含む)を有し所定の家賃を支拂い得る者。

2. 政令で定める基準の収入のある者(平均月収から扶養親族一人につき千圓を控除した額が該當者の家賃(千二百圓)の六倍以上十五倍以下である者)で希望者は三月十日から十五日まで市役所社會課に申込みのこと。

家は、室數三室(六疊、坪、室數三室(六疊、四疊半、三疊板張)、家賃一月當り一カ月千二百圓、入居者の決定は申込者の實態調査の上、公開抽籤によつて行い、四月上旬に入居の豫定で決定者は家賃一カ月分を敷金として納付のこと。

その他、市営住宅申込の入居希望者は更めて申込まねばならないが申込の際には主食購入通帳を提示し現住所の附近見取圖、勤務先のある月収及び勤務している旨の証明書を申込書(市社會課にあり)に添附して提出することに

喜ばれる保育所

松並郷に一カ所増設

働く主婦達の手から子供等を守る施設として前年度に引き続き順調な運営を辿り、本年度になつても常に定員五十名を突破する状況で、

去る一月十九日から十六日間、大阪市近鐵デパートで開催された長崎縣観光物産展には大村市の特産物として松原鎌、庖丁、水飴、ブドウ糖、オブラードロール紙、菓子(丸山ばつてん)のわた、干なまこ等が出品されモーターボート競走の寫真や葉などが出品されたが、非常な好評を拍して神戸、京都などから開催誘致があり、特に二月九日から一週間に京都丸物デパートで展示場では熱心なファンが足を止め質問攻めで係員を面喰させた。

郷土物産展賑う

去る一月十九日から十六日間、大阪市近鐵デパートで開催された長崎縣観光物産展には大村市の特産物として松原鎌、庖丁、水飴、ブドウ糖、オブラードロール紙、菓子(丸山ばつてん)のわた、干なまこ等が出品されモーターボート競走の寫真や葉などが出品されたが、非常な好評を拍して神戸、京都などから開催誘致があり、特に二月九日から一週間に京都丸物デパートで展示場では熱心なファンが足を止め質問攻めで係員を面喰させた。

公益質屋生る

四月から開始かねての要望に基き計畫中の大村市營公益質屋は去る一月の市議會でこれを開設することに決定され、来る四月一日から市内鞍馬場郷三三一(舊市役所西大村出張所)において業務を開始する豫定である。

遺族援護に實體調査

講和發效と共に政府では今次大戦の戦病没者遺家族援護について援護費二百五十六億餘圓を二十七年度豫算に計上すると共に遺家族援護法案を國會上提し積極的援護に乗り出すことになつたので、その實施を前にして市内では二月十六日から市内居住遺族の實體調査を行い萬全の準備を進めて行っている。

郷土物産展賑う

去る一月十九日から十六日間、大阪市近鐵デパートで開催された長崎縣観光物産展には大村市の特産物として松原鎌、庖丁、水飴、ブドウ糖、オブラードロール紙、菓子(丸山ばつてん)のわた、干なまこ等が出品されモーターボート競走の寫真や葉などが出品されたが、非常な好評を拍して神戸、京都などから開催誘致があり、特に二月九日から一週間に京都丸物デパートで展示場では熱心なファンが足を止め質問攻めで係員を面喰させた。

